



臺灣新聞  
TAIWAN NEWS

中華民國建国百周年記念

# 台湾感動 100 紀行文 2011

2011 年 5 月 吉日

2011 年、中華民國建国 100 年をお祝いして、  
台湾新聞社では「台湾感動 100 紀行文 2011」コンテストを行います。

台湾新聞社(東京都豊島区西池袋 3-31-5-8F /代表取締役:錢妙玲)では、このほど中華民國建国 100 年を記念し、日本と台湾の友好関係がこれからも長く続くことを願い「台湾紀行文 2011」コンテストを行ないます。このコンテストでは、台湾を訪れた感想やすばらしかった出来事などを綴った紀行文を対象として、当社代表、及び当社関連の審査員がこれを審査し、大賞と部門賞を決定し、その紀行文に賞を与えるものです。入賞した紀行文は台湾新聞本紙、及び台湾新聞社のホームページで掲載されるだけでなく、在日台湾政府機関等にも掲示されます。

大賞は賞金10万円の賞金が授与されます。

## ■募集要項

主催	台湾新聞社
後援	中華民國僑務委員会 台北駐日經濟文化代表処 台北駐日經濟文化代表処横浜分処 台北駐大阪經濟文化弁事処 台北駐大阪經濟文化弁事処福岡分処 台北駐日經濟文化代表処那覇分処 台北駐日經濟文化代表処札幌分処 台湾觀光協會 中華民國建国 100 年関東地区実行委員会 日本華商總會 中華民國留日大阪中華總會 日本関西台商協會 チャイナエアライン 台湾物産館 台湾好き! 世界華人工商婦女企管協會日本分会 中華民國留日東京都同学会
応募期間	2011 年 5 月 1 日 ~ 2011 年 7 月 30 日
テーマ	私の輝く思い出・台湾
発表	2011 年 9 月 1 日号の台湾新聞、及び同日の台湾新聞ホームページ、他メディアにて発表します。

## ■賞について

- A. 大賞(代表処賞 1点 表彰状、賞金 10 万円)
- B. 優秀賞(観光局賞 1点 表彰状、2泊3日台湾往復旅行)
- C. 特別賞(チャイナエアライン賞 1点 表彰状、日本-台湾往復チケット)
- D. 特別賞(「台湾好き!」賞 1点 表彰状、賞金 5 万円)
- E. 佳作 数点(予定)

## ■応募方法及び注意事項

1. 文章はテキストファイルでタイトルを含めて1000文字以内とし、作品は当社あてメールにて添付ファイルとして送付すること。文章に添付する写真がある場合は2点までとし、作品とともに添付すること。写真の解像度等は特に問わないが、文章に添える写真として、1枚あたり200KB以内のJPEG形式ファイルとすること。また、写真にはそれぞれの説明をつけること。
2. 応募点数は1人あたり1点まで。他のコンテストに投稿されたものや既に他媒体に掲載されたものはご応募できません。
3. 応募作品を添付したメールには、以下の項目が必須。  
なお、応募先のメールアドレスは、「taiwan100text@taiwannews.jp」または「info@taiwannews.jp」とします。
  - A. 氏名(読み方、ふりがなを付ける)
  - B. 国籍
  - C. 連絡先郵便番号、住所、電話番号
  - D. 返信先メールアドレス(当選の通知は原則メールにて行ないます)
  - E. 作品を書いた日、書いた動機やエピソードなどのメモ
  - F. 作品の題名(副題がある場合は副題も付加してください)
4. 受賞者には、9月に行われる予定の表彰式に出席していただきます。そのさい、表彰状をお渡しいたします。
5. 大賞を含め、入賞した写真は2011年(中華民国100年)9月号の台湾新聞及び台湾新聞ホームページに掲載されるだけでなく、入賞者本人の名前と台湾新聞社のクレジットを入れ、台湾新聞社の各所で使う文章に使われることがあります。
6. 入賞した作品の著作権(財産権)は、作者に帰属いたします。台湾新聞で行われる各種イベント、台湾新聞社の発行する各種の媒体及び関連に無償での使用を承諾頂きます。
7. 写真の内容は原則として台湾か台湾に関係することが明らかにわかるものとします。また、明らかな政治的な意図が見えるもの、及び公序良俗に反すると判断されるもの、立権者の同意を得ていないもの、もしくはプライバシー及び肖像権に抵触するおそれがあると台湾新聞社で判断されるものは、入賞の対象外といたします。

## ■お問い合わせ

有限会社 台湾新聞社

東京都豊島区西池袋 3-31-5-8F

電話:03(3987)6379 FAX:03(3590)5798

E-Mail: [info@taiwannews.jp](mailto:info@taiwannews.jp)

Web: <http://taiwannews.jp/> Blog: <http://blog.taiwannews.jp/>

担当: 銭、三田